

地域計画

策定年月日	令和6年7月22日
更新年月日	令和 年 月 日 ()
目標年度	令和12年
市町村名 (市町村コード)	八幡平市 214
地域名 (地域内農業集落名)	間羽松 (間羽松)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	169.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	124.3 ha
② 田の面積	155.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	13.3 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	79.4 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.4 ha

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当集落は、水稻を中心に乳牛、肉用牛、野菜等を生産している。集落の中心経営体は13経営体であり、うち1経営体が新規就農者である。平均年齢は59歳超であるが、集落内の中心経営体には30代が1人、40代が3人と若いリーダーも育っており、集積・集約の受け皿として期待できる。

課題は、①農地の分散が著しい ②小区画の圃場や水田として活用できない農地が点在している ③「人」で農地の貸借をしてきたため、近隣集落への耕作や近隣集落からの耕作があり効率が悪い、などである。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻は、圃場整備や直播栽培の導入等を検討し、作業の効率化や労働力の低減等を目指していく。畑作は、生産能力の向上を図るために、水路ごとに集積・集約を目指し話し合いを重ねて行きたい。また、耕畜連携等による循環型農業を実践し、環境に配慮した農業経営体の仲間を当集落から広げて行きたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

- 当集落は、集落内の中心経営体への集積・集約を目指し、補完的な対応として田頭地区全体を視野に検討していく。
- 地域の農地の所有者は、原則として農地中間管理機構に貸し付ける。
- 集落として農地の貸借における契約金額等の基準を定め、誰でも貸しやすい、借りやすい体制を確立していく。

(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	40.4 %	将来の目標とする集積率	60.1 %
--------	--------	-------------	--------

(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標

集落の農地所有者は、原則農地中間管理機構を活用し、段階的に集約化を目指す。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

集落の中心経営体への農地集積・集約を集落全体で進め、併せて集落で耕作している集落外の経営体への働き掛けにより、農地の集積・集約を進めて行く。また、中心経営体等の農作業に支障がない範囲で、農業を担う者により農地の利用を進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

集落の農地の貸し借りは、中間管理機構を基本とし、段階的に中心経営体への集積・集約を図っていく。

(3) 基盤整備事業への取組

小区画圃場や水田として困難な農地の作業環境や生産性向上のため、圃場整備を進めて行く。必要に応じて、水系を一にする隣地集落を含む環境整備を目指していく。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

集落の中心経営体の法人化や地域の若い農業者の育成、新規就農者の確保等、集落の新たな後継者確保に向け、JAや普及センター、土地改良区などの関係機関との連携を図り、制度の共有や農地の斡旋、栽培技術指導等、具体的な支援を行っていく。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組

集落内の担い手により集落農業の維持を図っていくことが前提であるが、現状で担い手がカバーできない農地は、JA新いわてや集落内外の法人への刈取り作業や乾燥調整等の委託する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨その他		

【選択した上記の取組内容】

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図 上の表示	備考
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
	別紙1のとおり	ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
計	26経営体	168.1 ha	1.0 ha		168.1 ha	1.0 ha			

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

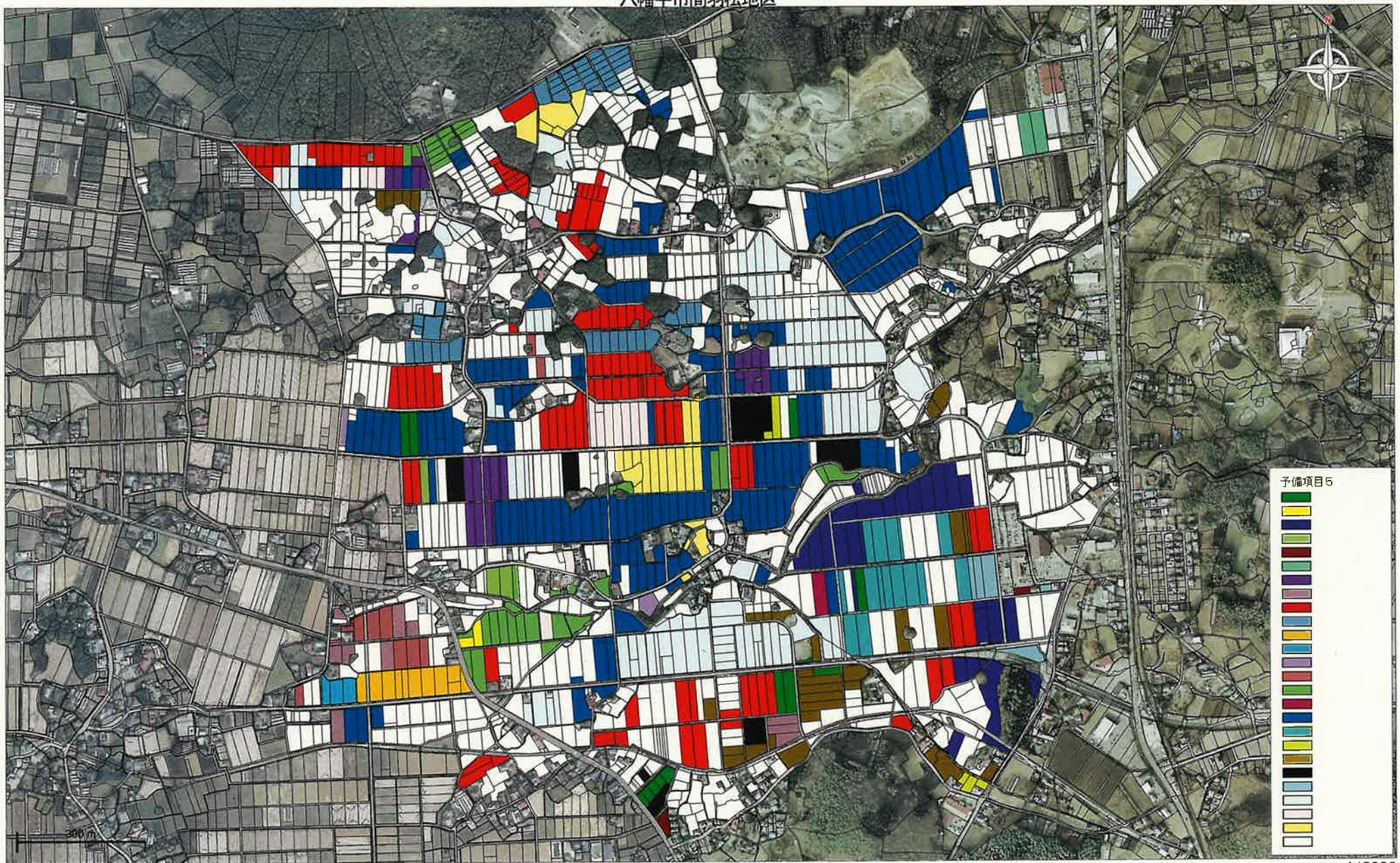
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

(別紙1)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)				目標地図上 の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積			
1 認農		水稻、野菜	1.7 ha	0 ha	水稻、野菜	1.7 ha	0 ha			
2 認農		水稻、野菜	0.2 ha	0 ha	水稻、野菜	0.2 ha	0 ha			
3 認農		水稻、肉用牛	5.9 ha	0 ha	水稻、肉用牛	5.9 ha	0 ha			
4 認農		水稻、野菜	0.6 ha	0 ha	水稻、野菜	0.6 ha	0 ha			
5 認農		水稻、花き	0.2 ha	0 ha	水稻、花き	0.2 ha	0 ha			
6 認農		水稻、野菜	0.6 ha	0 ha	水稻、野菜	0.6 ha	0 ha			
7 認農		水稻、野菜	2.9 ha	0 ha	水稻、野菜	2.9 ha	0 ha			
8 認農		水稻、花き	1.1 ha	0.5 ha	水稻、花き	1.1 ha	0.5 ha			
9 認農		水稻、穀類	12.1 ha	0.1 ha	水稻、穀類	14.5 ha	0.1 ha			
10 認農		水稻、酪農	3.8 ha	0 ha	水稻、酪農	3.9 ha	0 ha			
11 認農		水稻、野菜	1.6 ha	0 ha	水稻、野菜	1.6 ha	0 ha			
12 認農		水稻、野菜	0.5 ha	0 ha	水稻、野菜	0.5 ha	0 ha			
13 認農		酸水、野菜	0 ha	0.4 ha	酸水、野菜	0 ha	0.4 ha			
14 認農		水稻、酪農	1.4 ha	0 ha	水稻、酪農	1.4 ha	0 ha			
15 認農		水稻、肉用牛	4.4 ha	0 ha	水稻、肉用牛	3.7 ha	0 ha			
16 認就	花き	0.8 ha	0 ha	花き	0.3 ha	0 ha				
17 認農	水稻	3.5 ha	0 ha	水稻	27.2 ha	0 ha				
18 認農	水稻	3.6 ha	0 ha	水稻	3.6 ha	0 ha				
19 認農	水稻、穀類、、野菜	0.5 ha	0 ha	水稻、穀類、、野菜	0.5 ha	0 ha				
20 認農	肉用牛	4.6 ha	0 ha	肉用牛	4.5 ha	0 ha				
21 認農	水稻、野菜	2.7 ha	0 ha	水稻、野菜	2.7 ha	0 ha				
22 認農	水稻、肉用牛	0.9 ha	0 ha	水稻、肉用牛	0.9 ha	0 ha				
23 認農	稻作、野菜	13.7 ha	0 ha	稻作、野菜	16.4 ha	0 ha				
24 認農	水稻	0 ha	0 ha	水稻	2.2 ha	0 ha				
25 認農	水稻	0 ha	0 ha	水稻	3.6 ha	0 ha				
26	その他経営体		100.8 ha	ha		67.4 ha	ha			
	計		168.1 ha	1.0 ha		168.1 ha	1.0 ha			
	合計		169.1 ha	ha		169.1 ha	ha			

八幡平市間羽松地区



1 / 1

1/8000